

第 62 回 社会貢献者の記録



第 62 回

社会貢献者の記録

公益財団法人
社会貢献
支援財団

目次

社会貢献者表彰とは	4
式次第	5
会長挨拶	6
記念写真	9
表彰式	10
受賞者代表挨拶	18
来賓祝辞	20
表彰選考委員からのメッセージ	22
祝賀会	24
受賞者手記 目次	28
資料編	92

社会貢献者表彰とは

国の内外を問わず、社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績を挙げられながら、社会的に報われることの少なかった方々を表彰し、そのご功績に報い感謝することを通じてよりよい社会づくりに資することを目的とする。

第62回社会貢献者表彰の概要

【募集告知】

2023年8月より、ダイレクトメール発送、海外フリーペーパー、当財団ウェブサイト等にて

【対象となる功績】

社会貢献の功績

【候補者について】

- ・候補者には、年齢・職業・性別・信条・国籍等の制限はない
- ・日本で活動する方、もしくは海外で活動する日本人を対象とする
- ・候補者は、同種の功績により当財団の「社会貢献者表彰」を受賞されていない方とする
- ・候補となった功績と同一または同種の功績により、既に国の栄典（叙勲、褒賞）または大臣表彰等を受賞されている方は、選考の際、後順位とされる

【選考について】

選考委員会開催日：2024年1月22日

【受賞者】

受賞者：30組

【表彰式】

開催日：2024年12月2日 帝国ホテル東京

受賞者には表彰状、副賞として日本財団賞（賞金100万円）を贈呈する

第62回社会貢献者表彰 式次第

第一部 表彰式

10：30…開式

- ・ 会長挨拶
- ・ 選考委員紹介
- ・ 表彰状の贈呈
- ・ 受賞者代表挨拶
- ・ 来賓祝辞

12：00…閉式

第二部 祝賀会

12：20…開宴

- ・ 乾杯のご発声
- ・ ご歓談

13：30…閉宴

(2024年12月 2 日 於帝国ホテル東京 本館 3 階 富士の間)

会長挨拶

社会貢献支援財団の会長を務めております安倍昭恵でございます。

第62回社会貢献者表彰式典を開催するにあたり、まずは受賞者を推薦くださいました皆様、日本財団そして、ご協力をいただいております関係各位に厚くお礼を申し上げます。

本日30組の表彰をいたしますが、受賞される皆様、そしてその活動を支えていらっしゃいますご家族ならびに関係者の皆様に、心より敬意を表しますと共にお祝いを申し上げます。

私がこの財団の会長に就任して今年で11年目を迎えました。これまで約700組の社会貢献者の皆様に直接表彰状をお渡ししてまいりましたが、推薦者の数が減ることはなく、むしろ応募は増えていて、まだまだ表彰させていただく方々が尽きることは無いようで、多くの皆様がこの社会を支えてくださっていることに感謝をしております。

私は、受賞者の方々にお目にかかることを毎回楽しみにしていますが、百聞は一見にしかずで、皆様の活動の現場を見学させていただくことはとても勉強になります。

2020年に受賞した大分工業高等専門学校の「足踏みミシンボランティア部」は、日本で使われなくなった足踏みミシンを修理してフィリピンなど東南アジアの国に贈る活動をしています。

そして今年9月、彼らは贈ったミシンの状態の確認や、故障しても自分で修理ができるように指導するため、フィリピンを訪問するということで、私も同行させていただきました。

電気を使わなくても動く足踏みミシンは東南アジアでとても重宝されています。

フィリピンの貧困地域で足踏みミシンを使用している女性は、2022年に受賞した「大分県フィリピン友好協会」が行っている職業訓練を受けたお母さんたちです。縫製技術や販売方法を習得し、得たお金で子どもたちを学校に通わせることができます。そんな頑張るお母さんたちに、大分高専の部員たちは熱心に修理の仕方を教えていました。

また2016年に受賞した「カネパッケージ株式会社」がセブ島で行っている植林活動で、大分高専の皆様と一緒に800本の苗を植えて参りました。これがきっかけとなり、足踏みミシンの輸送費の援助や、フィリピンに輸送されたミシンの一時保管場所の手配、現場への配送などを同社が協力して下さることになりました。



そしてこの11月、コンテナで届いた95台のミシンのうち7台が、ゴミ山で生活していた家庭を貧困から救う活動をする団体に届けられました。当財団の受賞者4団体が連携・協力しあった結果です。

私どもではこのように、同じテーマの社会課題の解決に取り組んでいる受賞者の皆さんに集まっていただき、勉強会や研修会も開催しています。

先日は、いじめの相談や、親の離婚で傷ついた子どもたちの支援、フリースクールやファミリーホームの取り組みをしている受賞者5組が千葉県木更津市に集まり、それぞれの活動紹介や共通課題について話し合い、その後、地元の中高生に向けて講演会を開催致しました。

参加された受賞者の方々も、お互いの活動拠点を訪問する約束をしたり、連絡先を交換したりして、今後より良い関係を築いていかれることと思います。

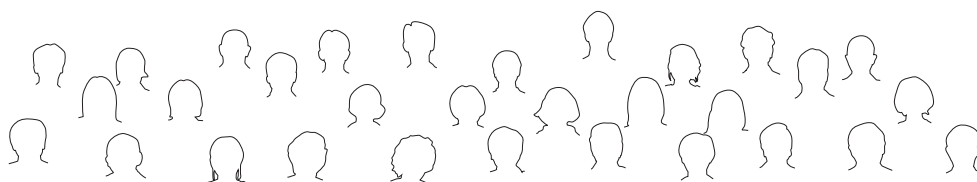
この展開はまさに当財団が目指す、受賞者同士のつながりの理想的な形であり、本日受賞される皆様も、今日のご縁で繋がっていただけたら、わたくしどもとしてもこの上ない喜びです。

最後になりますが、受賞者の皆様の活動の今後益々の発展とともに、ご出席いただきました皆様のご健勝をお祈りし、私の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

公益財団法人 社会貢献支援財団
会 長 安 倍 昭 恵

記念写真



- | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|---|---------------------|----------------------|--------------------------------|----------------------|-------------------------------|------------------------|---------------------|-------------------------------|----------------|-------|
| 長嶺 隆
たうらいつたの病院 沖縄 | 山家 京子
つばめの会
ボランティアチーム ガンチー
松本 知美 | OPEN JAPAN
萬代 好伸 | 水流 源彦
ゆうかり | 松浦 一樹
EVOLUTION | 中村 八千代
ユニカセジャパン | 林 伸彦
親子の未来を支える会 | 若林 優子
子育て応援レストラン | 熊本 豊敏
障がい者アート協会 | 高田 和久
地域活動支援センター
北九州マツク | 中原 美智子
つなげる | 市川 晋一 |
| | | | | | 須藤 九二子
野のゆり | 鈴木 共子
いのちのミュージアム | 本郷 由美子
下町クリフサポート審判団 | 田村 隆幸
市民ひろば なら小車 | | | |
| | 大野 真如
あまね | | 北山 郁人
森林塾青水 | 芥川 光江
チャイルドライン
ハートコールえひめ | | 藤井 友紀
心臓病の子どもを守る
京都父母の会 | | | 須田 和夫
鳥海山にフナを植える会 | | |
| おおもひ里山村づくり委員会
加固 治男 | あんしん母子の産婦人科
連絡協議会
鮫島 浩二 | | スリヤール スリランカ
服部 和子 | 沖縄県母子養育福祉連合会
与那嶺 清子 | ミュージックシェアリング
五嶋 節 | 社会貢献支援財団
会長 安倍 昭恵 | 道村 静江 | 原田 淑人
VO ひまわり | | | |

表彰式

